

GX

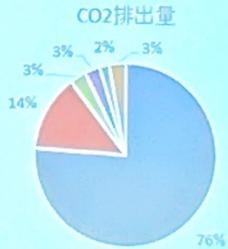
シンポジウム

～企業に求められる

テックの概要

これからのGX取組とは～

割合 (%)	
52	76%
32	14%
66	3%
45	3%
53	2%
72	3%
20	100%



めている

■電気 ■都市ガス ■LPG ■A量道 ■その他



GXの最新動向を踏まえ、今後事業者に求められる取組について考えるイベント

イベント概要

日時:令和6年2月14日(水)13:30-17:00

形式:ハイブリッド(リアル/オンライン)

会場:アットビジネスセンターPREMIUM新大阪

テーマ:GXに関する最新動向、省エネ・GXの取組事例紹介

登壇者:東京大学 未来ビジョン研究センター 高村ゆかり教授

朝日ウッドテック株式会社

日本ワキコ株式会社

株式会社藤沢製本

株式会社滋賀銀行

ダイキン工業株式会社

イベント結果

参加者の声



省エネは継続的な改善方法として「見える化」「見せる化」が大切であると、ディスカッションを通じて理解することができた。



内容豊富で非常に分かり易いセミナーだった。特に各企業の事例紹介は非常に有益な情報だった。

“GXといっても何から始めればよいか分からない”。

そのような悩みをもつ事業者を対象とし、GX/CNの最新動向についての基調講演に加え、「省エネ先進事例」と「事業者に求められるこれからのGX取組」という2つのテーマでパネルディスカッションを実施しました。

今回は中堅・中小企業や大企業、金融機関や専門家といった多様な属性の方々にお集まりいただいたことで、実際にエネルギー使用量を削減するためのポイントから、組織のトップを含めた取組の進め方まで、多岐にわたって議論が行われました。



パネルディスカッションの様子